

LAMPHUN

ラムプーン ลำพูน



3 วัน 2 คืน

ราคาเริ่มต้น

5,100 บาท/ท่าน

3 日 2 泊 5,100 パーツ/人から

CONTACT US



: [natnara.nat](https://www.natnara.nat)



: 0628595241

1日目 : バンコクからの旅行 - ラムプーン県 - ムアンランプーンウォーキングストリート

(-/-/-)

05.30時 : バンコクからラムプーン県に向けて出発して約9時間かかります。

昼 : ランプーン県に向かう途中の**レストラン**で**食事をしに立ち寄って**。

午後 : ランプーン県に到着します。チェックインに行き、**グランドジャムジュリーリゾート**に投宿します。荷物をまとめて部屋に行き、自由行動休憩する。

夕方 : **レストラン**で**夕食を食べます**。

18.00時 : 次に、**ムアンランプーンウォーキングストリート**を散歩します。週末限定で開催されるかわいい地元の商品を販売する**イブニングマーケット**を散歩します。おやつを味わい、家の人にお土産を買うことを選んで。



19.30時 : ホテルに戻って旅行します。自由行動休憩する。

2日目 : プラプッタバットプラタットイングウェン - プラプッタバットファイトム寺院
- ケンゴー

(-/-/-)

朝 : **ホテルのレストラン**で**朝食を食べます**。食べた後は、**プラプッタバットプラタットイングウェン**に旅行します。ラムプーンムアン地区、パーサク区のバンナップにあります。プラタットイングウェンは、**ドイタムヒン**と呼ばれる山の頂上にあるラムプーン県のレプリカです。プラタットイングウェンについては、村人たちが縁に2つの大きな石が積み重なっていて、崖から落ちそうになっているのを見たという事実からぶら下がっています。



押して棒を持ってこじ開けた人は10人いましたが、上の石は落ちなかったので、相変わらずと同じように大きな石を2つ残しました。その後、クルバーチャイヤ・ウォンサーは、ラムプーン県リー地区のプラプッタバットフアイトム寺院の有名な僧侶を育てました。彼はビジョンに腰を下ろしてこの石を見たので、生徒たちはそれを探しに

行きました。それを見つけるのに長い時間がかかりました。この山が重要なのは、大きな岩の近くの中庭に仏足石と思われる石の跡があることです。その後、2014年3月9日、ミャンマーにがっているプラタットイングウェンを再現することにより、上の岩の上に遺物が建てられました。そしてそのような石の上に遺物を建てました。プラタットエリアの駐車場に到着するときは、約450メートルまで歩く必要があります。最初の部分は、ラテライトの階段を上って観光客に運ばなければならない地点に到着するまで、滑らかな土の道です。砂を運んで神殿の完成していない部分を作るのを手伝って、観光客に功德を与えるのを手伝ってもらいましょう。これは奇妙な功德と見なされます。お金や価値のあるものを集める必要はありません。ただ互いに助け合う信仰の強さを持っているだけです。プラタットイングウェンに上がる最後の部分は丘を上る道ですが、それほど急ではありません。山の頂上がプラ・ザットのある場所になるまで快適に歩くことができます。2つの石はそれぞれ金で塗られています。その他。上部には遺物の上部があり、外側には誰もが上がらないように周囲に小さな木製の柵があります。遺物は神聖なものであるため、遺物の周囲には神々の像があり、その前には遺物を守る巨人がいます。側面には有名な専門家からなるクルバパピリオンが9体建てられています。次に、リー地区で最大の神殿であり、パーゲアヨの人々の村の神殿でもある**プラプッタバットフアイトム寺院**に旅行します。寺院の入り口には、プラクルバチャイウォンサの記念碑があります。



プラプッタバットファイトム寺院には、ファイトムコミュニティの人々の心の中心である重要な宗教的な場所である広々としたエリアがあります。インテリアは、ラテライトピットから発掘されたラテライトから作られた、ランナーのアイデンティティを備えた独特の美しさです。寺院の裏側にある重要な場所には、ルアンブークルバーチャイウォンサファッタナの精神的な体を収容する場所としてプラタットの遺物が美しく装飾されているヴィハーンブがあります。伝説によると、仏陀が椰子の木にやって来て丘の一つに座ったとき、パヤ・ムアン・トーエン、ポール・ハーミット、そして他の8人のハンターが新鮮な肉を運んで何も見つけませんでした。仏陀はハンターを食べなかったので、肉を積み上げてラワ地区に集め、ソムデジ・トリに提供するためにご飯を茹でに行き、私を受け入れてラワに祝福を与えました。それから彼はそこで「ファイトムカオ」という名前を付けました。これは後に「ファイトム」と呼ばれ、現在のワットプラプッタバットファイトムの名前です。

昼 : レストランで昼食を食べます。

午後 : ケンゴーまたはケンゴー湖へ旅行します。ラムプーン県リー地区のゴー区のメーピン国立公園にある美しい湖のエリアです。プーミポンダム建設が完了した後、この地域は湖になるまで氾濫



し、ピン川に合流するように流れるメーゴーの小川からの水となったため。山や緑の木々に囲まれ、自然の中でのんびりと過ごせるとても美しい周辺の雰囲気です。ケンゴー周辺では、座って景色を眺めたり、ボートに乗ってピン川の両岸の景色を眺めたりできる屋形船サービスがあります。周辺には石筍や鍾乳石に侵食された石灰岩の丘があり、さまざまな魚を

含む大小の動物、美しい景色の湖、観光客に人気のある湖など、とても美しいです。景色の良いボートに乗るなど、さまざまなウォーターアクティビティがあります。ピン川の両側に乗って、ピン川に沿ってハウスボートをドラッグし、水遊び、釣りをし、ピン川に沿って崖を登ります。また、ピン川の両側にあるルアンフェー学校、ウムパッド、タムチャンロン、プラタートケンソイ寺院などの他の観光スポットにも旅行できます。

夕方 : レストランで食事をする。食べた後は、グランドジャムジュリーリゾートで休憩する。

3日目 : プラタートハリフンチャイ寺院 - ラムプーンコミュニティ博物館 - バンコク

(-/-/-)

朝 : ホテルのレストランで朝食を食べます。食事の後、ホテルからチェックアウトするために荷物をしまう。次に、北部の重要な聖域であるプラタートハリフンチャイ寺院に旅行します。市庁舎から約150メートルのラムプーンの中心部に位置し、1000年以上前から長い間ラムプーンに関連付けられてきた神聖なもの。北はアタロット道路、南はチャイモンコン道路、東は市内周辺の道路の4つの側面に囲まれた道路があります。また、酉年に生まれた人の誕生年の遺物でもあります。ハリブンチャイ・ウォラマハウイハンは、ハリブンチャイ市の王であるジャムテウ



イ・パトム・ボロマロム女王に続いて、ハリブンチャイの33番目の支配者であるアティタヤラジ王の宮殿でした。アティタヤラット王の宮殿の壁の領域は、外層と内層の2つの層に分かれています。後に、アティタヤラット王は彼の宮殿を避難所として仏教の伽藍にしました。神殿として奉献されると、外壁が取り壊され、東門に獅子が建てられました。獅子が作られた北の

古代の伝統に祀られている、口を開けて立っている獅子で飾られた大きな獅子です。したがって、プラタートハリブンチャイ寺院は、1階の外側の寺院周辺にあり、次の階の壁としてプラタートハリブンチャイの周りにパビリオンとして壁を建てた、アティタヤラット王の元の宮殿の外観に応じて2つの壁があります。プラタートハリブンチャイウォラマハウイハン寺院は、1651年に建てられた、四方を通りに囲まれたランプーンの中心に位置しています。興味深いのは、寺院の敷地に入る前にレンガとモルタルのアーチを通過する必要があるアーチです。複雑なパターンで装飾されていますは、スリヴィジャヤ時代の古代の職人技であり、アーチの前に

ある段になったアーチと、高さ約1メートルの台座にある雄大なライオンのペアで構成されています。獅子のペアは、アティタヤラット王の治世中に王室の精舎として提供されたときに彫刻されました。アーチを通過すると、ルアン聖域と呼ばれる大きな精舎が見えます。これは周囲にバルコニーが付いた大きな精舎です。正面と背面には、1923年に嵐で破壊された古い精舎を置き換えるために建てられた新しい精舎があります。

ハリブンチャイ国立博物館の後ろにあるランフン市にある [ランフンコミュニティ博物館](#) に旅行します。築100年以上の古い建物であるクムチャオラチャサンファンウォンのエリアを、長い歴史を語る博物館として利用しています。人々、イベント、場所の写真を通してランプーンについて学びましょう。これは、ランプーンの街、電化製品、過去のランプーンの人々の生活様式を壮大に展示した、生きた現代博物館と見なされています。展示エリアは3つの主要部分で構成されています。

1. ラジャサンファンタウォン王子が家族と一緒に住んでいたときのクムラチャサンファンウォンの歴史を展示する建物の1階エリア。過去から都市博物館になるまでのクムの使用法の変化の使用

人。さらに、古い地図を使用して、ランプーンの発展と、過去のワットプラタートハリブンチャイの写真、古い王室の精舎が被害の遺物。古い王室の精舎が吹き飛ばされたとき、家全体が被害を受け、過去のランフンの人々の生き方の写真、伝統と儀



式、美のページェントです。灯油を使ったアンティーク冷蔵庫、古いカメラ、ラジオ、炭を使ったアイロンなどの古い電化製品の展示もあります。興味深いことに、1968年から1ペアあたり10パーツの価格から古い宝くじのチケットが入った政府の宝くじキャビネット現在の宝くじまで。2.建物の裏側は、ランプーンの古い映画館「ハリブンチェアラマー」のレプリカと、初等教育で使用される本、木製のテーブル、椅子、黒板、ランプーン最初のホテルを展示する教室のレプリカはスリランプーンホテルです。3.建物の2階は、若者や興味のある人にハーブの音楽を教



えるなど、博物館のさまざまな活動に使用されるオープンスペースです。建物の壁には、ハーブを演奏していたウイ神父の画像も飾られています。興味深い写真の1つは、40年以上前にハーブを研究するようになったアメリカ人の研究者であり、サムパッタウォン王子の歴史とランプーンのダウンタウン

にある興味深い古い建物を示しています。

昼 : レストランでお食事する。

午後 : その後、ランプーン県を出発し、バンコクに戻ります。旅行時間は約9時間です。

22.00時 : 安全にバンコクに到着します。

サービス率

	値段
一人様あたりの開始価格	5,100.- バーツ

このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料
- VIP エアコン付きバン (プログラムに従って旅行)
- 飲料水1本/日

- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- ポリシーに従った旅行傷害保険費用 1人あたり 50万バーツの医療費、または死亡した場合、保険会社の条件により、1人あたり 1,000,000バーツが上限です。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1部屋あたり 2~3人）

このサービス料金には含まれていません。

- 客室内のミニバー（該当する場合）と個人的な費用 リストに指定されているもの以外。
- 菜食主義者、ビーガン、またはイスラム教徒のための食事料金。
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料。
- バン予約料
- Vat 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり 300バーツです。